

回覧

令和4年度複十字シール募金活動のお知らせ

結核・肺がん等の呼吸器疾患をなくし、健康で幸せな社会をつくるための資金の募集のため、ご協力をお願い申し上げます。

★1952年から公益財団結核予防会が複十字シール運動を開始し、現在は、公益社団法人長野県健康づくり事業団を母体とし、活動を行っています。

★松本市においては平成8年から町会連合会に募金運動のご協力をいただきました。令和4年度より募金活動は個人の意思によりお願いすることになりました。

★募金について

(1)募金活動期間

令和4年10月17日（月）から12月28日（水）まで

(2)募金箱設置場所

お近くの地域づくりセンター、支所・出張所窓口

結核のない世界へ 未来を変えよう

複十字シール運動は、結核のない世界をつくる運動です。その実現のために募金活動を行うとともに、病気の理解を広め、予防の大切さを伝えています。

皆様からいただいた募金は、このような活動に大切に使われています。

日本での活動
 患者数が減少し、結核への関心が低下しているため、普及啓発に努めています。
 活動内容: 啓発動画を放映、ポスター・リーフレットを配布、教育広報資料の作成・配布、結核予防全場大会

世界での活動
 近年の結核対策活動で培った技術・知識・経験を活かして、世界の人々を結核から守るために国際協力に取り組んでいます。
 活動内容: 成田はまのこ技術指導、世界こども基金ボランティアの育成、F・L・A・I・D・E・I・結核ボランティア

結核とは?
 結核は過去の病気ではありません!
 結核は「人から人へうつる病気」です。
 結核菌を吸い込むことで感染する病原体です。免疫力が弱まっていると発病しやすいです。毎年健康診断を受けて、長らく「結核」という病状がある時は病院に行きましょう。日本でも世界でも、正しい知識を持つことで防ぐことができます。
 結核の「いまとこれから」について、一緒に考えてみませんか?

日本の結核DATA
 結核患者数 12,739人
 結核死亡数 1,909人
 傾向1 患者の高齢化
 傾向2 外国生まれの患者増

世界の結核DATA
 結核患者数 約1,000万人
 結核死亡数 約150万人
 傾向1 人口の約1/4が既に結核に感染
 傾向2 アンチ・アフリカでの深刻化

問い合わせ: 松本市健康福祉部 健康づくり課
電話 34-3217 FAX 39-2523